	<u>ID                                    </u>									退院療養計画書
経過	入院	手術前日	手術前	術当日 手術後	- 術後1•2日目	術後3・4日目	術後5•6日目	術後7日目	術後8日目~退院まで	退院日(予定)
月日			手術には B	時 分に行きます						月日
目標	手術について理解しましょう ・術後の傷が順調に治るように清潔を保ちましょう ・ハック交換を実際に行い、覚えましょう 不安なく手術が受けられるようゆっくり休みましょう ・痛みや吐き気など辛い症状がある時は、すぐに看護師に知らせましょう ・在宅での自己管理ができるよう最終確認をしましょう 心配事や眠れない時には早めに看護師に知らせましょう ・バック交換手技を見学し、流れを理解しましょう ・CAPDや一連の管理について知識を深めましょう									退院後の治療計画
食事	正面が表現である。									
安静度	手術室には歩行ま たはストレッチャー 安静度は自由です で行きます 術後医師の指示で歩行できます となります。									・腹膜透析加療を 継続して下さい。
排 泄	尿は全て溜めて下さい 手術中に尿の管が入 毎朝 食事前に体重を測って下さい 手術中に尿の管が入 ります 歩行出来るようになったら尿の管を抜きます 尿は全て溜めて下さい CAPD開始後は朝排液後に体重を測ります									・薬物療法、食事療法を 継続してください。
清潔	入浴可       入浴         体を毎日拭きます       傷の状況によりシャワー浴が出来るようになります									
薬・点滴・注射	内服中の薬を確認します 時頃 薬を内服します									退院後の療養上の留意点
治療検査	Xray 血液検査			Xray レントゲン		√% o±	Rを見て出口部 抜糸を行います 血液検査 Xray レントゲン		部抜糸	・返院伎の撩養上の留息点
	レントゲン ★CA					CAPD洗浄 ★CAPD開始				
CAPD			500mL貯留 3回/日 「血液透析をしている方は非血液透析日のみ」 以降は個別性があるので、その都度説明します。					・何かあれば早めに 透析外来へ連絡して ください。		
説明·指導	★CAPDパンフレットをお渡しします 担当医、麻酔科医 より手術の説明が				★パンフレットに沿って、PD手技や管理についてご説明します  ★出口部の観察と ケアの方法を説明 します  ソーシャルワーカーによる身体障害者の説明・手続きがあります  PDが要物品 購入物品について説明します  PDが要物品 購入物品について説明します  PDが下を					
	0,76,76					お渡しします 品器機手続き・PD液宅配手続きについて説明します				
	《手術に必要なもの》 《手術室に行く前に》									
	平オムツ1枚 貴重品はご家族または金庫に保管して下さい 状況に応じて予定が変更することがあります									口特にありません
	T字帯・腹帯 各1枚 メガネ、入れ歯、時計、指輪、ヘアピンなど身に着けているのもは全て外します 特別な栄養管理の必要性 有)・無									
	(補聴器はつけたままで良いです。手術室で外します。) <u>主治医</u> <u>1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1</u>									口その他
備考	☆ご家族の方は手術中、病棟内でお待ち下さい 主治医署名									その他
	<u>土冶医者名</u> ※主治医の押印がある場合は不要									CONE
	看護師									
	主治医以外の担当者 薬剤師									
								栄養士		